
ミカサ杯

第38回東京都小学生バレーボール教育大会

東京都大会競技要項

主 催	公益財団法人 東京都バレーボール協会、東京都小学生バレーボール連盟 東京新聞・東京中日スポーツ
後 援	東京都教育委員会(申請中)
特別協賛	株式会社 ミカサ
協 賛	東洋水産株式会社
主 管	東京都小学生バレーボール連盟ミカサ杯実行委員会

1、大会の趣旨

- (1) 教育的な配慮のもと、バレーボールを通じて児童の親睦と交流を図る。
- (2) バレーボールを通し、小学生の体力向上とたくましい意欲の醸成に努める。
- (3) 小学生から正しいバレーボールの基本技術とチームプレイを体得し、楽しいゲームができるようにする。

2、開催期日

令和2年2月22日(土)、3月20日(祝)

3、会 場

2月22日(土) …町田市立総合体育館(6面)・駒沢屋内球技場(3面)
3月20日(祝) …小豆沢体育館(2面)

4、参加資格

- (1) 令和2年1月1日現在、東京都内に設置されている国・公・私立の小学校、及び、各種学校に在籍しているか、東京都内に在住している2008年4月2日以降に出生した児童。
- (2) 令和元年12月1日までに、公益財団法人日本バレーボール協会及び東京都小学生バレーボール連盟に団体登録を済ませていること。
- (3) 支部代表者会議までにJVA-MRSに個人登録を済ませていること。
- (4) 支部から推薦を受けたチームであること。

5、競技規則

2019年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、小学生のための小学生特別競技規則を採用する。

6、競技方法

男 子	12チームによるトーナメント戦	(計12チーム参加)
女 子	12チーム×4ブロックのトーナメント戦	(計48チーム参加)
男女混合	4チームによるトーナメント戦	(計4チーム参加)

※ 男・女・男女混合とも3位決定戦は行わない。

7、チーム編成

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内とし、監督、コーチ、マネージャーのうち、1名以上は成人であること。
 - (2) 支部予選の結果、都大会に出場するチームは、同一団体に限り再エントリーすることができる。
- ※ 男・女・男女混合チームが都大会に出場する場合、監督の兼任はできない。

- (3) ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録され、且つ、宣誓書に署名押印した者に限る。
(JVA-MRS 役員登録している方もチームスタッフとして登録が必要。)

8、審判員

公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員

9、使用球

円周 63.0 ± 1.0 cm 重量 210 ± 10 g (ミカサボール V400W-L)

10、参加費

1チーム 6000円

11、申し込み方法

支部大会の結果、各支部長の推薦を受けたチームは参加費を代表者会議のとき持参し、提出する。

12、表彰

男子及び男女混合は1位から3位まで、女子は各ブロックの1位から3位までを表彰する。

優勝チーム：ミカサ杯・賞状・ウイニングボール

準優勝チーム：ミカサ杯・賞状・記念ボール

3位チーム：賞状

13、代表者会議ならびに抽選会

(1) 日時 令和2年2月10日(月)午後6時30分 受付開始

(2) 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟501 (各チーム2人まで)

(3) 提出物 ① 代表者会議に提出

・大会参加費 6000円

② メールで送信 (各支部競技委員に予選会中に送る)

参加申込書 (エクセルファイル=都小連HPからダウンロードして使用)

JVA-MRSチーム加入選手一覧表

チーム写真 (2メガまでにする) ※必ずプラカードを入れてチーム名がわかるようにする

送り先 各支部競技委員

メールの件名に、支部名 チーム名、男・女・混合

例) 第1支部 東京JVC (女)

③ 大会当日に提出

参加申込書にあるオーダー表を切って、当日の最大試合数枚を競技受付に

提出すること。また、小豆沢体育館も同じ。

14、その他

(1) 大会期間中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので、各チームで加入していること。

(2) 監督が不在の場合、競技委員会へ申し出れば、コーチ及びマネージャーが監督の代理をすることができる。(但し、成人であること)

(3) 大会参加までに、選手は健康診断を済ませ、競技出場に支障のないようにすること。

(4) 監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。

監督は成人であること。又、ベンチスタッフの1名以上は全国小学生バレーボール指導者二次講習会受講者か公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールのコーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4(旧日体協の指導員・上級指導員・コーチ・上級コーチ)のいずれかの資格を持っている者でなければならない。

(5) 各チームは、「ミカサ」のロゴ入りのボールカゴを使用すること。また、持参する練習球もミカサボールにすること。

(6) 各チームは公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同すること。

(7) 男子上位4チーム、女子優勝4チームは第40回全日本バレーボール小学生大会東京都大会のシードとする。

15、本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟

競技委員長 今泉 武志

携帯電話 090-5334-5805

e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com